

● 新NISAがカバーする金（ゴールド）投資の範囲（23年11月27日時点）

新NISA（2024年スタート）

つみたて
投資枠

対象投資信託等に関連商品なし
（23年11月24日時点）

成長投資枠

グローバルな 金（ゴールド）投資

日本の 金（ゴールド）投資

スポット（随時）購入
短中期

積立購入
長期・超長期

- ・ 関連 投資信託（為替ヘッジあり）
- ・ 関連 ETF（米国）
- ・ 関連 個別株（米国）

- ・ 関連 投資信託（為替ヘッジなし）
- ・ 関連 ETF（国内）
- ・ 関連 個別株（国内）

- ・ 関連 投資信託（為替ヘッジあり）
- ・ 関連 ETF（米国）
- ・ 関連 個別株（米国）

「米株積立」

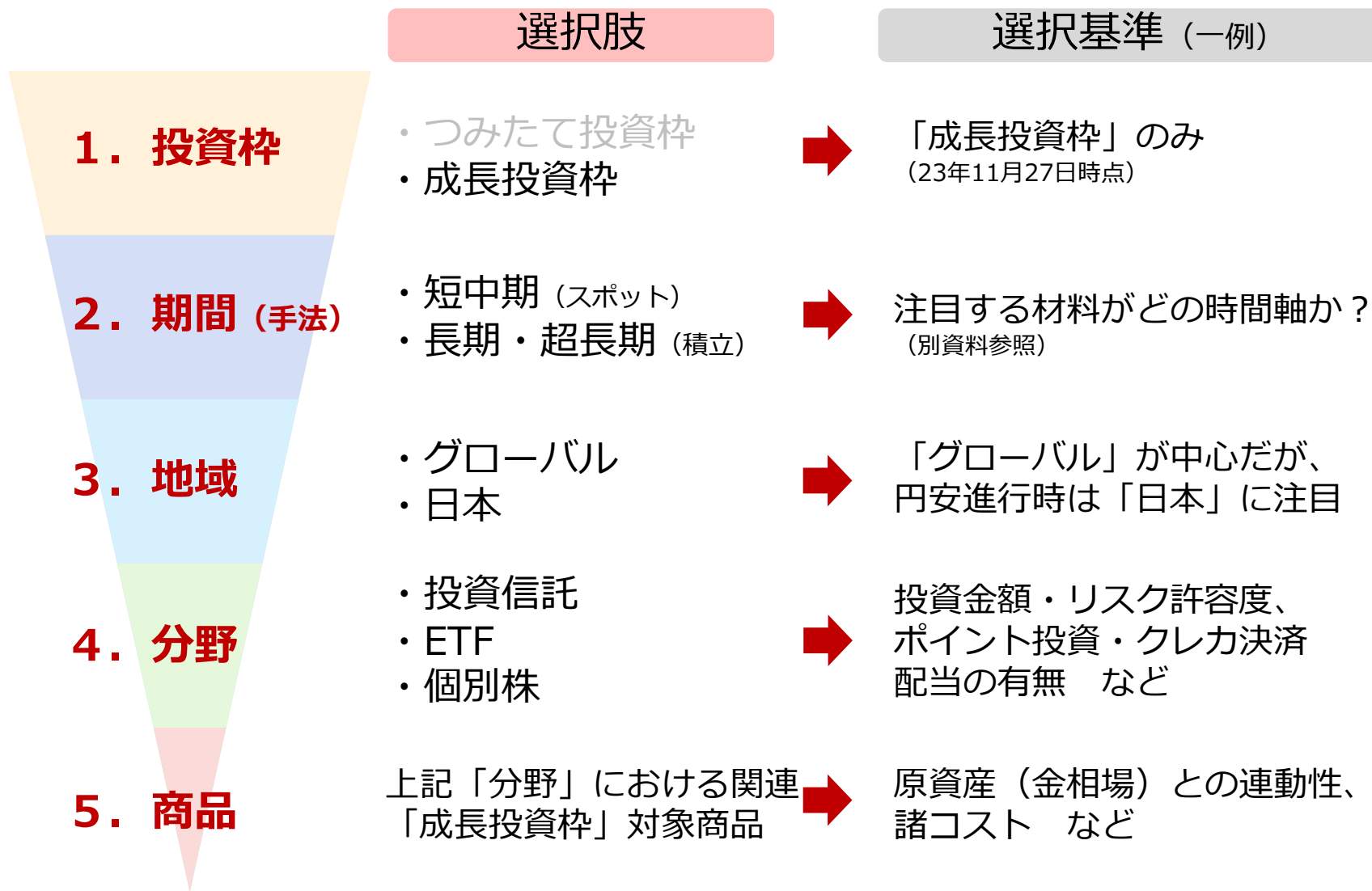
- ・ 関連 投資信託（為替ヘッジなし）
- ・ 関連 ETF（国内）
- ・ 関連 個別株（国内）

「かぶツミ」

出所：筆者作成

成長投資枠。関連ETF・個別株は「米株積立」「かぶツミ」で長期投資が可能。

● 新NISAで金（ゴールド）投資をするための五つの選択（23年11月27日時点）



出所：筆者作成

「地域」「期間（手法）」は材料で、「分野」「商品」は特性・志向で判断。

● 金（ゴールド）にかかる七つのテーマ

期間 (手法)	テーマ	具体 (2023年) 一例	
短 中 期 スポット購入	(1) 有事ムード	世界規模の不安拡大時における資金の逃避先	・イスラエルで戦争勃発 ・ウクライナ危機続く
	(2) 代替資産	株式（主に米国株）の代わり	株価乱高下
	(3) 代替通貨	通貨（主に米ドル）の代わり	米利上げ → ドル高・金安 米利下げ → ドル安・金高
中 長 期 積立購入	(4) 中印の宝飾需要	宗教的・民族的背景による買い手	中国景気回復 → 中産階級消費回復
	(5) 中央銀行	雇用・金利を調整する銀行の銀行の保有	各中銀行の金保有高増加
	(6) 鉱山会社	生産者（高値で増産、安値で減産）	-
超 長 期	(7) 見えないリスク	後戻りしない「世界分断」	・西側 非西側の対立激化 ・異常気象 など
	円建て金（ゴールド）は、 <u>(8) 「ドル円の変動」</u> も		円安 → 円建て金高 円高 → 円建て金安

出所：筆者作成

同じ金（ゴールド）関連の材料でも、時間軸が大きく異なる場合がある。

● 金（ゴールド）関連銘柄と金相場の連動性における傾向



出所：筆者作成

「連動を目指す」「関連」は、金相場との完全な連動ではないことに注意。

● 新NISAで利用できる金（ゴールド）商品の具体例（23年11月27日時点）

グローバルな金（ゴールド）投資

投資信託

- ゴールド・ファンド（為替ヘッジあり）
- SMTゴールドインデックス・オープン（為替ヘッジあり）
- Smart-iゴールドファンド（為替ヘッジあり）
- ブラックロック・ゴールド・ファンド ▲

ETF

- SPDR ゴールド・シェア (GLD)
- SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト (GLDM)
- iシェアーズ ゴールド・トラスト (IAU)
- ヴァンエック・金鉱株ETF (GDX) **1.62%**
- ヴァンエック・中小型金鉱株ETF (GDXJ) **0.51%**

個別株
（一例）

- バリック・ゴールド (GOLD) **2.46%**
- アングロゴールド・アシャンティ (AU) **0.42%**
- アグニコ・イーグル・マインズ (AEM) **3.21%**
- フランコ・ネバダ (FNV) **1.16%**
- ゴールド・フィールズ (GFI) **2.56%**

日本の金（ゴールド）投資

- ゴールド・ファンド（為替ヘッジなし）
- ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし）
- iシェアーズ ゴールドインデックス・ファンド（為替ヘッジなし）
- SMTゴールドインデックス・オープン（為替ヘッジなし）
- Smart-iゴールドファンド（為替ヘッジなし）
- 三菱UFJ純金ファンド

- NEXT FUNDS金価格連動型上場投信（1328）
- 純金上場信託（現物国内保管型）（1540）

- 住友金属鉱山 (5713) **1.58%**

※ パーセンテージは直近の配当利回り（税込）

出所：楽天証券の資料およびブルームバーグのデータをもとに筆者作成

「個別株」および「個別株を指数化したETF」は、配当が得られる場合がある。